

専門看護師・認定看護師の紹介

# 老人看護専門看護師

GCNS : Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 / 看護部管理室（教育担当）

老人看護専門看護師

古谷和紀  
Kazunori Furutani

# 老人看護専門看護師

(GCNS : Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing)

高齢者が入院・入所・利用する施設において、  
認知症や嚥下障害などをはじめとする複雑な健康問題を持つ高齢者の生活の質（QOL）を向上させるために水準の高い看護を提供する専門の看護師です。

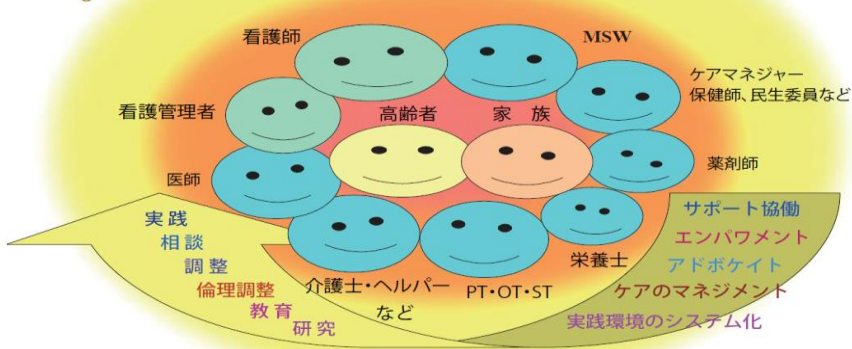
長寿世界一のわが国において、医療機関のみならず、高齢者の豊かな最晩年に向けたケアを提供するために活動しています。



院内では複雑な健康問題を抱える高齢患者さんや認知症患者さんを対象に活動しています！

# アメーバのように姿を変えて働く 老人看護専門看護師の動き

高齢者の“意思”を尊重し  
「最期まで“人間らしく”過ごせる」ことを支援します



アメーバのように姿を変え、高齢者と家族(介護者)、高齢者を支える人のために働く

## 老人看護専門看護師の動き

# 入院を必要とする高齢患者さんの困難

## 認知症とともに生きる人に対する理解

高齢だから…

Ageism  
(年齢差別)

終末期ケアの問題

End of Life Care

回復が遅い…

好ましくない臨床イベント

せん妄、転倒・転落、  
重症化・合併症  
虚弱化：フレイル→要介護



倫理的課題

急性期高齢者ケア

認知症だから…

Dementism  
(認知症差別)

意思決定支援の問題

Advance Directive

Advance Care Planning

家に帰れない…

療養の場の選択

継続療養先とのミスマッチ  
退院調整・支援が困難

生活と治療の継続・再構築

## 認知症の中核症状、行動・心理症状（BPSD）を的確に捉えた専門的アセスメント・ケア

- **中核症状** 暮らしの困難さ、不確かさ、不自由さ…認知症の人全員にある症状  
病態の本質、本人の困り事、生きづらさ
- **行動・心理症状（BPSD）の要因・背景** 不安、混乱…個々の症状  
中核症状による環境への不適応の結果・「副産物」



## 活動概要①

【実践】 高齢・認知症患者さんに対する看護実践  
組織横断的に活動しています

リエゾンチームでのせん妄対応

【相談】 認知症の行動・心理症状（BPSD）への  
対応／認知機能評価

- 急性期医療における認知症高齢者ケアの相談と看護実践のサポート
- 認知機能評価
- 認知症高齢者の退院支援・調整の相談とサポート（二次性認知症ケア）

【倫理調整】 事例を通じた臨床倫理的問題の支援

患者さんを支える看護職・医療チームのもやもやをサポート

## 活動概要②

【教育】 京都大学大学院での教育・研究

### ● 高度実践研究者養成プログラム

専門看護課程での教育 慢性疾患看護専門看護師の育成

ダブルアポイントメント教員／看護師



大学と病院 2つのフィールドで活動する看護師  
教員と看護師 2つの役割を担っています

## 活動概要③



【教育・研究】 認知症高齢者ケアに関する教育  
**VR認知症看護教育プログラム**

バーチャル・リアリティ（VR）：  
仮想現実の技術を使って、認知症の人の  
「体験世界」を疑似体験する取り組み

認知症とともに生きる人の視点を  
体験して、＜体感知＞から当事者  
視点のケアを考える

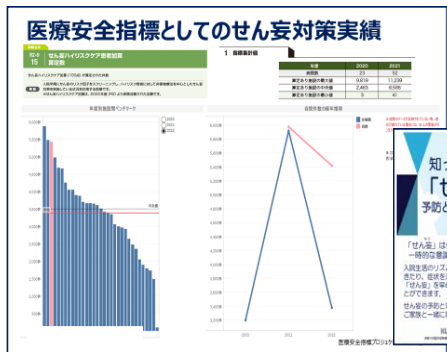


新型コロナウイルス感染症（COVID-19）  
時代の看護教育としても注目されています

# 今後のアクションプラン

## 高度急性期医療における高齢者ケア

- ・急性期の認知症ケア体制の整備
- ・せん妄予防対策とケアの推進



### 知ってほしい「せん妄」予防と対策について

「せん妄」は体調の悪化から起こる一時的な意識と注意の障害です。入院生活のリズムを覚えることで予防できます。症状を早期に観察することで「せん妄」を早期に発見し、治療することができます。

「せん妄」は体調の悪化から起こる一時的な意識と注意の障害です。入院生活のリズムを覚えることで予防できます。症状を早期に観察することで「せん妄」を早期に発見し、治療することができます。

「せん妄」に陥りやすいのはどんな人？

- 全身状態や大きな手術を受けた人
- 認知症を併発している人
- 高齢の人
- 脱水状態になっている人
- 尿閉や便秘になっている人
- 「せん妄」になりやすいことがある人
- アルコールを飲んだことがある人

せん妄の主な原因はどのような変化が原因になりますか？

- 全身状態の悪化
- 脱水状態
- 尿閉や便秘
- 認知症
- 高齢
- アルコール

せん妄を予防するための心がけは？

- 全身状態の悪化を予防する
- 脱水状態を予防する
- 尿閉や便秘を予防する
- 認知症を予防する
- 高齢を予防する
- アルコールを控える

せん妄の診断と治療について

せん妄の診断は、医師が行います。診断には、医師の診察、問診、検査、画像検査などが行われます。

せん妄の治療は、原因を除去することによって行われます。脱水状態を補う、尿閉や便秘を解消する、認知症を治療するなどが行われます。

せん妄を予防するための心がけは？

- 全身状態の悪化を予防する
- 脱水状態を予防する
- 尿閉や便秘を予防する
- 認知症を予防する
- 高齢を予防する
- アルコールを控える

せん妄の診断と治療について

- せん妄の診断は、医師が行います。
- せん妄の治療は、原因を除去することによって行われます。
- せん妄を予防するための心がけは、全身状態の悪化を予防することです。

大前提は、まずは「せん妄」を予防すること！

「日課と標準が揃う」、「おしんがてはなつかし」ところに気づかされたら、医師と相談してください。